

水稻品種「清流のめぐみ」の奨励品種採用	
【要約】 水稻品種「清流のめぐみ」は、高温登熟性に優れることから白未熟粒の発生を抑え、耐倒伏性に優れ、食味値が優れることから、新たに奨励品種に採用する。本品種は、夏の高温による品質への影響を回避させることができる。	
農業技術センター・作物部	【連絡先】 058-239-3131

【背景・ねらい】

水稻の登熟期における高温が影響する白未熟粒の発生は大きな問題となっており、なかでも平坦地域の早生品種を中心に1等米比率の低下が著しい（表1）。その対策の一つとして県の奨励品種に高温耐性品種の採用が求められている。

当センターが開発した早生の高温耐性品種「清流のめぐみ」（品種登録の番号及び年月日：第31575号 令和8年3月2日、旧系統名：岐系207号）は、実需者と生産者が連携する研究会のなかで栽培実証と共に作付が拡大している。

このことから、生産現場及び実需から「コシヒカリ」熟期で高温による品質への影響が少なく収量の安定した品種が要望され、奨励品種決定調査で検討してきた。

【成果の内容・特徴】

- 1 水稻品種「清流のめぐみ」は、母本に富山県が育成した高温登熟性と耐倒伏性に優れる早生品種「てんたかく」を、父本に当センターが育成した縞葉枯病抵抗性の早生系統「岐系125号」を交配し、集団育種法により養成し、その後選抜・育成した。
- 2 奨励品種決定調査における「清流のめぐみ」の特性（岐阜市、標高16.1m、5月10日移植）は「コシヒカリ」と比較して以下のとおりである（表2、3）。
 - （1）熟期は、同程度（出穂期は1日遅く、成熟期は1～2日遅い）の早生系統。
 - （2）稈長は同程度とやや長稈であるが、耐倒伏性に優れる。
 - （3）縞葉枯病抵抗性を有する。
 - （4）高温登熟性は、「強」と優れ、外観品質が優れる。
 - （5）耐冷性は、「やや強」とわずかに劣る。
 - （6）食味は、玄米タンパク質含有率が低く、食味値が高い。

【成果の活用・留意点】

- 1 令和8年4月1日より岐阜県の水稲奨励品種に採用される（岐阜県公報 第665号、令和8年2月27日）。
- 2 栽培を奨励する地帯は、コシヒカリ熟期の品種等で高温障害が発生する地帯であるが、耐冷性が「あきたこまち」よりも優ることから、高温障害が少ない中山間から山間高冷地帯（限界標高650mまで）においても栽培可能である。
- 3 いもち病は、「コシヒカリ」と同程度に弱いため、いもち病多発地帯での作付けは適期防除に努める。

【具体的データ】

表1 米の品位等検査（平場地域）

年産	1等	2等	3等
R 2	11.6	82.0	2.2
R 3	26.6	69.1	0.7
R 4	4.1	89.6	1.8
R 5	1.8	93.9	1.5
R 6	3.1	84.6	9.6
R 7	0.8	93.0	2.7

※県農産園芸課調べ（R 7年産は11月末現在）

表2 奨励品種決定調査基本調査の結果※¹

品種名	移植期 ※2 (月、日)	施肥 水準 (月、日)	出穂 期 (月、日)	成熟 期 (月、日)	稈長 (cm)	穂長 (cm)	穂数 (本/㎡)	玄米 収量 (kg/a)	千粒 重 (g)	障害の程度※3					穀粒判別器			食味計			
										倒伏	葉いもち	穂いもち	紋枯病	縞葉枯病	整粒率 (%)	未熟粒率 (%)	うち白未熟 (%)	玄米品質 ※4 (1-9)	等級 (1-3)	タンパク質スコア ※5 (%)	
																				含量	スコア
清流のめぐみ	5.10	標	7.28	8.28	81.7	22.2	268	44.7	21.7	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	48.1	47.9	13.2	4.3	1.5	6.7	83.2
		多	7.27	8.28	81.1	22.1	287	47.1	21.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	53.3	42.9	12.9	4.3	1.4	6.5	83.8
	6.10	標	8.12	9.15	88.1	21.8	312	45.9	22.0	0.4	0.1	0.1	0.7	0.0	62.2	35.1	4.1	3.4	1.3	7.4	77.5
		多	8.11	9.15	87.9	21.5	331	50.9	22.3	0.0	0.3	0.3	0.6	0.0	65.3	32.6	2.4	3.3	1.3	7.4	77.3
コシヒカリ	5.10	標	7.27	8.27	84.1	21.0	295	45.4	22.4	0.8	0.1	0.1	0.0	0.0	38.0	55.7	21.3	6.1	2.5	7.1	78.8
		多	7.26	8.27	86.3	20.8	294	47.1	22.3	1.0	0.0	0.1	0.0	0.0	40.2	51.6	22.9	6.1	2.5	7.1	78.8
	6.10	標	8.10	9.13	89.6	20.4	320	43.5	22.8	2.9	0.2	0.2	0.9	0.0	59.1	37.7	9.0	4.2	1.4	8.0	72.5
		多	8.10	9.13	92.5	20.5	335	47.7	22.8	3.4	0.2	0.3	1.1	0.0	58.5	39.0	9.5	3.7	1.2	8.1	71.6

※1：農業技術センター（岐阜市）、施肥基準の標はH30～R4・R7年産の6か年平均値 但し「清流のめぐみ」多肥は5か年平均値

施肥基準の多はR1～R4・R7年産の5か年平均値 但し「清流のめぐみ」多肥は4か年平均値

※2：標＝基肥N0.4kg/a・穂肥N0.4kg/a、多＝基肥N0.6kg/a・穂肥N0.4kg/a

※3：0＝無、1＝微、2＝少、3＝中、4＝多、5＝甚

※4：1＝上上～9＝下下

表3 奨励品種決定調査基本調査の結果※¹

品種名	ほ場	標高	移植 期	出穂 期	成熟 期	稈長	穂長	穂数	玄米 収量	千粒 重	障害の程度 ^{※2}					穀粒判別器				食味計			
											倒伏	葉いも ち	穂いも ち	紋枯病	縞葉 枯病	整粒率	未熟粒 率	うち 白未熟	玄米 品質 ^{※3}	等級	タン パク質 含量	スコア	
		(m)	(月・日)	(月・日)	(月・日)	(cm)	(cm)	(本/㎡)	(kg/a)	(g)						(%)	(%)	(%)	(1-9)	(1-3)	(%)		
清流のめぐみ	岐阜市	40	4.25	7.18	8.25	(3か所平均値)																	
	池田町	50	5.18	8.03	9.03	92.9	20.0	362	53.2	22.6	0.7	0.3	0.0	0.3	0.0	51.1	45.6	5.9	2.0	1.7	7.3	74.7	
	美濃加茂市	75	5.20	8.01	9.08																		
コシヒカリ	岐阜市	40	4.25	7.16	8.22	(3か所平均値)																	
	池田町	50	6.19	8.17	9.20	88.8	18.9	382	50.7	22.2	2.3	0.3	0.3	0.0	0.0	54.3	41.1	7.0	2.8	2.0	7.4	74.0	
	美濃加茂市	75	5.20	7.31	9.03																		

※1：R7年産の3か所平均値

※2：0＝無、1＝微、2＝少、3＝中、4＝多、5＝甚

※3：1＝上上～9＝下下

研究課題名：主要農作物（水稻・麦類・大豆）の奨励品種決定調査（令達：採種管理事業・昭和28年度～）

研究担当者：吉田英志郎、山田隆史